

〔様式1〕 平成17年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成17年4月28日		記入者	内線	2717
部名	経済部	課名	商業観光課	課長名	加藤一嘉
事務事業名	相模原納涼花火大会補助事業				
予算上の事務事業名	観光事業補助金（相模原納涼花火大会）				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		35210		
基本目標	「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして				
政策名	第5章 輝き魅力あるまちづくりを進めます				
基本施策名	第2節 観光の振興と余暇対策の推進				事業開始年度
施策名	第1施策 魅力ある観光資源の整備と情報発信				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等	なし				
3 個別計画の概要	概要				
計画名	相模原観光振興計画		都市の魅力づくりにつながる新しい地域文化を創出するなど、都市型観光の創造を目指し、62万人年「相模原」のPRを進める		
計画年次	14	年度～	18	年度	
4 事業形態の区分	啓発・広報・イベント		▼		
5 事業概要	(1) 事業の目的（何のために行うのかまたはもたらしたい成果）				
相模原市の五大観光行事のひとつである相模原納涼花火大会を支援することにより、市民に憩いの場を提供するとともに、地域の活性化を図り、本市観光の振興と発展に寄与することを目的とする。				(2) 対象（誰、何）	
				来場者	
(3) 平成16年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。					
相模原納涼花火大会実行委員会への補助金の交付（6,107千円）及び花火大会運営の支援					
<開催概要>					
名称	相模原納涼花火大会				
開催日	平成16年7月30日（金）				
会場	相模川高田橋上流河畔				
内容	スターマイン、仕掛花火など 約8,000発				
観客	31万人				
事業費	25,380千円				
6 関連・類似事業や他市の状況					
7 事業費の推移	〔単位：千円〕				
年度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業費	7,800	6,200	6,107	6,600	6,600
一般財源	7,800	6,200	6,107	6,600	6,600
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	4,195	4,005	4,035	4,035	4,035
事業コスト合計(a)	11,995	10,205	10,142	10,635	10,635
8 事業効率・・・（複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業）	主たる事業名				
	相模原納涼花火大会補助事業			対象名称(単位)	来場者数(人)
年度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業コスト(主たる事業)	11,995	10,205	10,142	10,635	10,635
対象数	330,000	310,000	310,000	340,000	350,000
単位あたり経費(円)	36	33	33	31	30
前年度比		0.91	0.99	0.96	0.97

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化					
指標名 (単位)	事業費に対する補助率（％）	指標式と指標の説明	補助金額/実行委員会事業費決算額*100 決算額に対する補助金の交付割合		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	28.4	23.8	24.1		
目標	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0
目標達成度	0.57	0.48	0.48		
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標					
指標名 (単位)	補助金100円あたりの来場者数（人）	指標式と指標の説明	来場者数/補助金額*100 補助金額100円に対する来場者数（費用対効果）		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	4.2	5.0	5.1		
目標	4.5	4.8	4.9	4.9	4.9
目標達成度	93.3	104.2	104.1		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
B	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 【効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
A	<input type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 【有・無】					
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価					
(1) 自動判定結果					
	[]：良好な状態を維持する事業			
	[]：概ね良好な状況である事業			
	[]：見直しを行う必要がある事業			
	[]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 担当課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実			打上げ玉数8000発と県内でも有数の花火大会となっており、毎年多くの来場者に感動を与えている。
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策 市民協賛席、メッセージ花火など新たな取組みがされ、市民と一体となった花火大会をめざすとともに、自主財源の確保を図っている。			14 課題として認識されたこと 会場へのアクセス方法が少なく、来場時、退場時の混雑緩和が課題となっている。 また、地域経済の活性化への寄与について取組む必要がある。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			